

文京区補助金等チェックシート

所属 区民部 区民課

1 補助金の名称等

30年度調査

補助金の名称	山村体験交流事業協賛金								
根拠規定等	「施設の管理及び運営に関する協定書 別紙 四季の郷 薬師温泉 やまびこ荘運営方針」 「文京区と魚沼市観光協会との交流事業に関する協定」								
創設年月	平成	23	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	7年	終了予定年月	
直近の見直し年月	平成	30	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	0年		
見直しの内容	山村体験交流事業協賛金(やまびこ荘主催事業)の協賛金額変更(32,400円→40,000円)								
予算科目	款	項	目	大事業		中事業		実施計画事業番号	
	03 区民費	01 区民行政費	01 区民行政総務費	15 山村体験宿泊施設事業経費		02 事業運営費		交02-01	
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	山村体験交流事業の安定的な事業の運営を図るため。					
補助事業等の内容	やまびこ荘及び魚沼市観光協会が企画・実施する山村体験交流事業 雪まつり実行委員会(魚沼市商工観光課内)が企画・実施する魚沼夏の雪まつり 湯之谷薬師スキー場管理組合が企画・実施する薬師スキーカーニバル					
補助対象経費の内容	山村体験交流事業の実施にかかる経費の一部負担。					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 湯之谷薬師スキー場管理組合、うおぬま夏の雪まつり実行委員会、魚沼市観光協会					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 <small>やまびこ、カーニバル 40,000円 観光協会、雪まつり 80,000円</small>)					
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> その他					
	[その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] <small>山村体験交流事業(やまびこ荘):薬師スキーカーニバルの金額に準ずる スキーカーニバル、雪まつり:湯之谷薬師スキー場管理組合及び雪まつり実行委員会からの依頼金額による。 山村体験交流事業(魚沼市観光協会):文京区と魚沼市観光協会との交流事業に関する協定</small>					
公募の状況	非公募					
実績報告書時における 用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 ()					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金 については 不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

4 交付実績

(件、千円)

項目	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
交付(見込み)件数	22	22	18	22
決算(予算)額	768	768	828	1,240
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	768	768	828	1,240
29年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	新たに平成29年度より魚沼市観光協会と交流事業に関する協定を締結したことにより、協賛金額の実績は増加している。			

5 課題及び今後の方向性

本補助事業は、交流事業の円滑な推進を図るため必要性が高い補助であるが、主催団体ごとの実施事業のバランスや、協賛金額について引き続き検討をしていく。